

Group talking about summer vacation.

夏休みが明けて、

久しぶりの木曜例会が開催されました。

- 委員長の挨拶
- 11年計画見直し案の紹介
- Group talking

と進行しました。



(1) 年間計画の見直し

下記の視点から、提案があり、出席された会員の下承を得ました。

- 会員の漸減傾向と行事負担の軽減への対応
- 外国人ゲストの招請のタイミングの見直し
(招請する時期によっては、肝心のゲストが居ない場合がある)

< 今年度年間計画予定の見直し >

見直点1 : 2019年12月21日 (土)

「Year-end Party」 ⇒ 「ゲストスピーチ」に変更。

見直点2 : 2020年 3月21日 (土)

「Lunch 交流」 ⇒ 「*英語でおもてなし講座~茶道~」に変更。

「英語でおもてなし講座」については、

内容詳細について新企画分科会にて鋭意検討中。

< 来年度行事予定の提案 >

提案1 : 2020年12月19日 (土) ⇒ 「英語でおもてなし講座 (内容未定)」

提案2 : 2021年 3月20日 (土) ⇒ 「年度末お喋り会 (内容未定)」

尚、来年度の行事予定は、来年度総会にて正式に決定されます。

(2) Group talking

Group talkingでは、会員が六つのグループに分かれ、各々のグループでは、今夏の出来事を話されていました。（勿論、英語で）又、締めめの発表も英語でされました。

Group A



- 夏にミネアポリスを訪れたが、その途次、カナダ・トロントで飛行機乗り継ぎの際、手続きにかなり時間がかかっていた。そのため、乗り継ぎ便に乗ることができず、残念な思い出となってしまった。乗客は多かったが、今回のことは、空港スタッフの不手際ではないかと思える。
- 塾に通っていない3人の孫（全員女の子）が朝10時頃から来ていたので、夜7時頃に自宅に帰るまでの間、食事作りに励んでいた。食べ盛りなので、常に食事の事を気にしていて、あまりゆっくり休めた気にならなかったそうです。
- 福岡・東京・茨木に息子家族がいます。福岡・東京からも帰省していたので、とてもにぎやかなお盆だったそうです。楽しかったけれども、全くゆっくりと休むことのできなかつたお盆だった。
- 歌舞伎の大ファンで、築地の歌舞伎座に行きました。築地に行く前に、同じく歌舞伎ファンの友人から、京都南座でやっていた「超歌舞伎」の無料券をもらっていたのでそちらも行きました。
「超歌舞伎」とはVR（Vertual Reality）のキャラクター・初音ミクが実際の歌舞伎演者と一緒に舞台に出てくるというものです。無料券なので行ってみようかくらいの気持ちだったが、実際に目にしてみると、とても楽しめて良かった。
- お腹の中にちょっとした異物ができたので、手術を受け、除去しました。症状はひどくなく、むしろ入院中に経験した初めての出来事を楽しく話されました。麻酔はビックリするくらい、素早く効き、数秒で意識が遠くなりました。主治医はイケメンだったので、ラッキーだった。

Group B

- 米国在住の娘夫婦と子供2人が帰国して比叡山や京都水族館などを訪ねました。
12歳と10歳の孫たちは完全なバイリンガルになっていました。
娘らが
帰って来た時もうれしかったが、
帰ってくれた時もうれしかった。大変、疲れてしまって…。
- ハイウェイバスに乗り徳島まで阿波踊りを見に行きました。
1500人による総踊りは圧巻だった。
それぞれの「連」が作った衣装のデザインもすばらしかった。
踊りの期間中に台風が襲来して、予定の半分の2日間で中止になりました。
東京へ行き、趣味の歌舞伎を一日中、鑑賞した。
自宅へ帰って玄関の鍵を開けようとしたが、なぜか、なかなか、開かず ⇒ 慌てた。
- 東京から娘が帰ってきて数日いた。他には暑すぎて出かけず l a z y な8月でした。
- 毎日のように“避暑地”を訪ねていました。
避暑地とは、
ローズワム、市立図書館、クリエイトセンター、喫茶店といったエアコンの効いた所
カネのない人にはオススメです。
- 断捨離をやろうとしたが、手間と時間がかかってほとんど、進みませんでした。
- 今夏は、とても暑く、
早朝、畑に行き、帰って朝ご飯、その後は、休息（朝寝）。
お昼ご飯の後は、またまた、休息（昼寝）
日が暮れて、畑、夕ご飯、またまた、休憩（睡眠）。こうでもしないと生きられない。

Group C

- 自分自身が体験した手術の際には、友人が力になってくれた事を話して下さいました。
私のために祈ってくれたこと、家族の支え、優しく美しいナース。
- お孫さんと素敵な夏を過ごしたという方もいらっしゃいました。
- 英語の上達法もディスカッションしました。



Group D

- 両方の実家の墓参り（ご夫婦の実家は四国と岡山にある）
縁者が沢山集まり、良いFamily reunion となりました。
- 青春18切符を使い、倉敷 and 岡山まで<one day trip>
40人前後のTourでLocal trainの旅とお喋り、地元の食事を楽しみました。
- 立命館主催の中学生になる人を対象に開催されたスペシャル・サマーに
孫と一緒に参加しました。
- 週1のペースで、山登り・ハイキングに出かけました。その後の、一杯は格別です。
- ボッカチオ（14世紀、イタリアの作家）のデカメロンを読み、
その中で一番気に入った「キキビーオと鶴」を紹介されました。
- 10/3に開催予定のコンサートの為、コーラスの練習に取り組みました。



Group E

- 今年の夏は浴衣を着て、何度も出かけた夏でした。
先ずは、
浴衣を着て娘と京都の南座にナルト歌舞伎、四谷怪談を見に行きました。
とても興味深い内容の歌舞伎でした。
また、
京都のサマーフェスティバル（祇園祭）にも行きました。
京都伏見稲荷の本宮祭のランタンフェスティバルは、
赤い提灯と夜空のコントラストがとても素晴らしく、感動的でした。
さらに
大阪難波で岩見神楽スペシャルシアターを見ました。
岩見神楽は島根県の伝統的な神楽でカラフルでした。
何度も浴衣を着て出かけた夏でしたが、
外国から来られていた方たちが、浴衣にサンダルを履いておられたのを見て、
私も挑戦してみました。
なんと、すごく履きやすく、快適で歩きやすく、いい発見をした夏休みでした。



Group F

- クーラーをフル回転で涼しく快適な日々を過ごしました。
- 宗教について、
それぞれの歴史や考え方の違いなど興味溢れる学びの日々を過ごしました。
- 地域の住民の憩いと集いの喜びの場の提供をする活動をしました。
- 近郊で古事記の日本国始まりの地を訪ねてみた人。
- グループに半分の方々は、海外への旅 ⇒ ハワイや香港やロンドン。
日常から解放されて楽しい旅でありました。
時には、危険なところもありましたが、無事に帰国。

皆さん、それぞれの夏を、それぞれに過ごされました。